

2020年4月30日

令和2年度補正予算成立について（談話）

国民民主党政務調査会長
泉 健太

全国の皆様、本日、令和2年度補正予算が成立しました。

政府提出の補正予算は、そのスピード、内容、規模において疑問点や不足している点がありました。

例えば、混乱で決定が遅れた一律10万円の給付。小規模な持続化給付金、医療支援の緊急包括交付金、地方創生臨時交付金。執行時期が不明確な“GoTo”キャンペーン予算。更には全住所への布マスク配布の混乱等々。

私たち国民民主党は、それらを少しでも改善すべく共同会派の仲間とともに補正予算の組み替え案を提出いたしましたが、残念ながら否決となりました。

その上で、一律10万円給付が実現したこと、そして一刻も早く全国の皆様へ支援をお届けすることを優先させるため、最終的に補正予算に賛成することといたしました。

新型コロナウイルス感染症対策は、その深刻さにおいて前例主義にとらわれない迅速さが求められています。

国民民主党は、今後も共同会派の仲間とともに、政府・与野党連絡協議会などを活用し、全国各地の皆様の声を施策の改善につなげてまいります。

今後とも皆様の命、生活、事業、雇用を守るため私たちは全力で働いてまいります。

以上